

東海地震!



そのとき、あなたは…

安全安心課 ☎66♦1156

地震が起きたら…

- 東海地震は、激しい揺れが1分くらい続きます。あわてて外に飛び出したりせず、まずは落ち着いて冷静に行動しましょう。
- ☆転倒の恐れのある家具などから離れ、机などの下に身を隠す。
- ☆ガスの元栓を閉め、コンセントを抜く。もし、火が出たら初期消火を。ただし、無理をしない。
- ☆ドアや窓を開けて脱出口を確保する。
- ☆家族や火元の確認が済んだら、皆で協力して隣近所の消火、救出、救護などできることをする。

備えは大丈夫?

地震で亡くなる方の多くは、家具の転倒や家屋の倒壊による圧死が原因です。100%安全な対策はありませんが、行うべきことをするだけで被害をかなり軽減できます。

また、地震直後は、行政機関、交通機関も被災しています。「誰かが何とかしてくれるから…」なんて思ってしまうせんか。自分の身は自分で守ることが大切です。早めに対策をしておきましょう。

家具類の固定・ブロック撤去

高齢者・障害者世帯などを対象とした家具転倒防止器具設置を行っています。また、ブロック撤去の補助を行っています。

住宅の耐震診断・耐震改修

木造住宅の無料耐震診断や耐震改修の相談を行っています。問合先

建築住宅課(☎66♦1132)

非常持出品の用意

3日以上以上の飲料水・乾パン・缶詰などの食料品や救急医薬品、ラジオ、懐中電灯、衣類など、まとめて準備しておきましょう。

地域の連携を大切に

いざというとき頼りになるのは、隣近所の皆さんの協力です。

日ごろから近所の人たちと話し合いをしておきましょう。

家庭での話し合い

家族が別々の場所にいる時に地震があった場合のために、集合場所や連絡方法などについて決めておきましょう。

災害時の安否確認は、N T Tの災害用伝言ダイヤル【171】を利用しましょう。

安心ひろめ

各種情報をメールで配信するサービスを行っています。詳しくは、安全安心課へ。

- ・不審者・犯罪情報
- ・火災・防災情報(気象警報)
- ・同報無線放送情報

【防災訓練】

とき 8月27日(日)午前8時30分～
場所 海陽町 海陽多目的広場

〈訓練内容〉

- ・警戒宣言の発令、広報
- ・災害対策本部の設置
- ・ボランティア支援本部の開設
- ・避難所の開設
- ・地元住民による集団避難
- ・倒壊家屋からの救出救護
- ・生活に必要なライフラインの復旧
- ・池の水などをろ過して飲料水にする機械の操作
- ・食料の炊き出し(参加者へ配布)
- ・愛知県防災航空隊による吊上げ救助
- ・海上保安庁伊勢航空基地による重篤患者の緊急空輸
- ・地元住民による消火活動
- ・非常用簡易ランプ作成体験
- ・住宅警報機の展示説明
- ・住宅耐震診断、相談

市民の皆さん、ぜひご参観ください。